

令和5年度定期総会を開催

年会費の引き上げ承認

樋爪館懇話会の令和5年度定期総会は4月16日に会員30名が出席され、金濱興一議長の下に議事が進められた。総会に附議した議案は、令和4年度事業報告・収支決算及び令和5年度事業計画・収支予算と任期満了に伴う役員を選出であり、全議案とも原案どおり満場一致で承認決定された。

令和4年度もコロナ禍の影響を受けての事業展開でしたが、概ね計画に沿った活動が実施された。その主な事項として、会員が調査研究の定例発表会の開催、県内の著名な講師による講演会の開催、子どもたちへ郷土歴史等の伝承、五郎沼古代ハス開花時期に合わせた現地案内所の開設、そして会員の親睦を兼ねた研修旅行である。

また、令和5年度においては、従前の活動等を計画するも収支均衡を確保するため、年会費を500円引き上げ2千500円とした予算である。

なお、任期満了に伴う役員の変更は、現役員全員が留任となり引き続き今後2年間の業務執行等にあたる。

令和5・6年度 役員

顧問	田村勝則	(赤石)
顧問	岩動昭	(赤石)
会長	箱崎勝之	(赤石)
副会長	平井和夫	(赤石)
副会長	高野修	(赤石)
運営委員	石幡信	(古館)
運営委員	宇部真澄	(日詰)
運営委員	佐藤勇悦	(志和)
運営委員	熊谷次雄	(志和)
運営委員	櫻井早苗	(赤石)
運営委員	八重畑祐見子	(赤石)
運営委員	松田良子	(古館)
運営委員	大沢斗志子	(赤石)
監事	北條聡	(赤石)
監事	佐々木純子	(赤石)

令和4年度活動記録の振り返り写真

令和4年6月16日 赤石小学校
八年生「樋爪館五郎沼をめぐり
赤石の歴史について学ぼう」
本会の遺跡案内ガイド



令和4年10月20日 本会研修
旅行「青森県津軽の遺跡等を
巡る旅(泊2日)」亀ヶ岡遺跡
にて現地ガイドの説明を聞く



五郎沼の桜満開時 古代ハス池の手入れ 史跡五郎沼愛護会

五郎沼の桜は、例年より2週間も早く4月4日に開花し10日頃に満開となった。堤体にはソメイヨシノが中心に植えられ、樹齢百年以上の古木等が一斉に咲き乱れる満開の桜

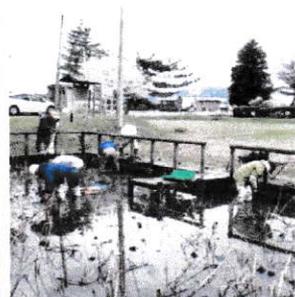
は、圧巻であり見物人が多数訪れる。

地域組織である史跡五郎沼愛護会は、堤体の桜幹木の枝切りや整枝を、そして今の時期に必要なハス池の雑草除去や、ハスへの施肥等をこのたび行った。

特に、平泉の中尊寺から株分けされたハスは、ゆかりの地に里帰りしたという謂われがあり、五郎沼愛護会では、この地域資源を大事に維持管理している。



満開となった五郎沼の桜
(4月11日撮影)



ハス池の手入れをする
五郎沼愛護会(4月8日)

令和5年4月16日に開催した第139回月例発表会において、発表者が用いました資料から一部分を抜粋して掲載しましたのでご了承願います。

宮 良男の日本の仏教⑱ 臨濟宗と鎌倉

鎌 倉 五 山

五山制度は南宋の頃、インドの五精舎十塔所に倣い創設された。 五山・十刹・諸山
臨濟宗の寺格で西班衆と東西班衆 1299年から1333年頃

順位	名称	派	開山	開基	創建	御本尊	特記
一	巨福山 建長興国禅寺	建長寺派 大本山	蘭溪道隆 (大覚禅師)	北条時頼	建長5年 [1253]	地藏菩薩	卷織汁 虫塚
二	瑞鹿山 円覚興聖禅寺	円覚寺派 大本山	無学祖元 (仏光国師)	北条時宗	弘安5年 [1282]	宝冠釈迦如来	北条得宗の 祈願時
三	亀谷山 寿福金剛禅寺	建長寺派	明庵栄西	北条政子	正治2年 [1200]	宝冠釈迦如来	北条政子の 墓所
四	金宝山 浄智寺	円覚寺派	南洲宏海 大休正念 兀庵普寧	北条師時	弘安4年 [1281]	三世仏	寒露の井戸
五	稲荷山 浄妙廣利禅寺	建長寺派	退耕行勇	足利義兼	文治4年 [1188]	釈迦如来	裏山に 鎌足稲荷 ↓



巨福山 建長興国禅寺
地藏菩薩(御本尊)



亀谷山 寿福金剛禅寺
北条政子の墓所



稲荷山 浄妙廣利禅寺
裏山にある鎌足稲荷

鎌足稲荷

藤原鎌足(614-669)は乳児の頃、稲荷大明神から鎌を授けられ常にお守りとして身に付けていた。646年鹿島神宮参拝の途中、由比の里(現在の鎌倉)に宿泊、夢に現れた老人から「鎌槍をこの地に埋めれば天下はよく治まる」というお告げで白狐に導かれるまま、この地(松が岡)に埋めた。

《《《 5月～6月 行事予定のお知らせ》》》

5月 17日 (水曜日)	第140回 月例発表会	時間 午後7時～9時 会場 赤石公民館 和室 発表者 金濱 興一 テーマ 「北方の民1」 発表者 平井 和夫 テーマ 「須川長之助について」
6月 11日 (日曜日)	第29回 定期講演会	時間 午後1時30分から3時30分 会場 赤石公民館 講堂 演題 「南日詰大銀Ⅱ遺跡・北日詰城内Ⅰ遺跡・北条館跡について」 発掘調査の報告 講師 (公財)岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 調査課 文化財専門員 村田 淳 会費 会員200円 会員外500円